

# E N E O S 海外渡航支援事業報告書（留学渡航）

2025年9月4日

工学部・工学研究科修士課程（どちらか○で囲む）

所属学科・専攻・回生 都市環境工学 専攻 2回生

氏名 野村 正明

1. 渡航期間 2024年8月21日から 2025年8月15日

2. 渡航先（国・場所・機関等）

中華人民共和国広東省深圳市清華大学深圳国際研究生院

3. 留学で得られた成果（概要）

この度は、E N E O S 海外渡航支援事業の奨学金により、中国深圳の清華大学深圳国際研究生院に1年間滞在し、様々なことを学ぶ機会を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。まず授業では、専門である環境工学分野の、下水処理の授業やナノ素材を用いた汚染物質除去の授業に加え、中国文化や中国語、論文の書き方などの授業を受けました。それと同時に、Li Huan 准教授にご指導いただき、自身の研究の「下水汚泥処理における嫌気性消化と低温湿式空気酸化の統合」というテーマに取り組み、予定していた実験は滞在中にすべて終わることができました。今後は最終のデータ分析を行い、修士論文に加えて投稿論文にも取り組む予定です。また、深圳市内の下水処理場、食品廃棄物処理場、ごみ焼却場などといった環境施設に訪れ、中国のごみ処理システムを学ぶとともに、実際に処理場から持ち帰ったサンプルの分析も行いました。この活動を通じて、日本と中国のごみ処理システムを比較し、相違点とその理由、またそれぞれが抱える課題を考えることができました。生活面では、世界各国からの留学生と交流したり、クラスや研究室、サッカークラブでは多くの中国人の学生とも親しくなり、英語と中国語でのコミュニケーション能力を鍛えることができました。1年間の滞在を経て、今後はこの経験を活かし、グローバルな環境問題に携われる人材になりたいと強く感じました。

4. 奨学金の使途

渡航準備費用（下宿先の引き払いなど）、渡航後の準備費用（居住許可申請費用、健康診断費用、寮費など）